

お手入れ方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。
お手入れするときは、柔らかいスポンジで行ってください。

本体(外側・内側)

本体は食器用洗剤を薄めたぬるま湯で柔らかいスポンジ・フキンで洗った後、水洗いしてください。水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

パッキン

パッキンをキャップユニットから取り外し、ぬるま湯で丸洗いし、乾いた布で水分を拭き取ってください。

キャップユニット

キャップユニットは丸洗いできます。スポンジで洗った後、水洗いしてください。水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

ハンディポーチ

水または30度以下のぬるま湯で軽く手洗いして、十分乾燥させてください。

△ お手入れ上の注意

●ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。

お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となるおそれがあります。

●本体を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。

水滴の跡が残ったり、サビやもを汚す原因となります。

●シンナー、クレンザー、金属タワシ、化学雑巾などは使用しないでください。

キズやサビ、破損の原因になります。

●本体やキャップユニットの煮沸、及び食器洗浄機や食器乾燥機などは使用しないでください。

変形や漏れの原因になります。

●塩素系漂白剤は使用しないでください。

サビ、破損の原因になります。

●本体・キャップユニットのつけ置き洗いなどはしないでください。

●キャップユニットを本体に取り付けたままお手入れしないでください。

お手入れの際はそれ取りはずした状態で行ってください。

●長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし

完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。

パッキンの取り付け方

注意:パッキン位置、形状がことなることがあります。
現物の確認をお願いします。

正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。
お手入れなどで、ふたパッキン、キャップ本体パッキンを取り外した後は、正しく取り付けてください。

ふたパッキンの取り付け方

凹凸の位置を合わせて取り付けてください。



取り付け後

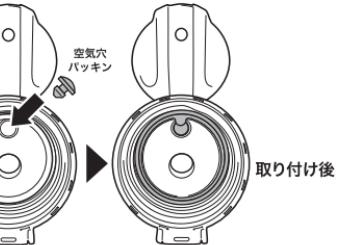
キャップ本体パッキン、空気穴パッキンの取り付け方

キャップ本体パッキンのつまみ部分を飲み口の反対側にしてキャップ本体にはめ込んでください。

空気穴パッキンは、尖っている方から差し込むように装着してください。

指で押し、浮き上がっている部分がないことを確認してください。

注意:空気穴パッキンは大変小さいので粉砂や誤飲には十分お気をつけください。



取り付け後

パッキンは消耗品です。

約1年間を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、

表面のザラつきや損傷がある場合は交換してください。

消耗のある場合は、品番をお確かめのうえ、輸入販売元までお問い合わせください。

赤い斑点・ザラザラが付着した場合

ボトル内側にサビのような赤い斑点や、ザラザラしたものが付着した場合には...

サビのような赤い斑点ができた場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分ほど放置した後、柔らかいスポンジブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、キャップユニットを取り付けず、3時間程放置した後、柔らかいスポンジブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

製品仕様

品質表示		材質の種類
実容量	0.65L	本体 内びん／ステンレス鋼 胴部／ステンレス鋼
保冷効力	8度以下(6時間)	キャップユニット ふた・キャップ本体／ポリプロピレン ロックリング・ブッシュボタン／ABS樹脂
パッキン	シリコーン	パッキン 外生地／ポリエチル 内生地／ポリエチル クッション／発泡ポリエチレン 肩掛けベルト／ポリエチル
ハンディポーチ		ハンディポーチ 内生地／ポリエチル 外生地／ポリエチル クッション／発泡ポリエチレン 肩掛けベルト／ポリエチル

輸入販売元 株式会社アトラス

〒192-0906 東京都八王子市北野町549-1 第2石坂ビル

<https://www.atlas-scm.jp/>

お問い合わせ TEL.042-660-8870
受付時間／9:00～18:00
月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店までご連絡ください。

Airstat

超軽量 ステンレス ダイレクトボトル

取扱説明書

ARKDシリーズ

このたびは、当社のステンレスマグボトルをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用いただけますよう、お願いいたします。

また、本書は、万一ご使用中にわからなくなってきたときにお役に立ちますので、いつでもみられるところに大切に保管してください。

ご使用の前に

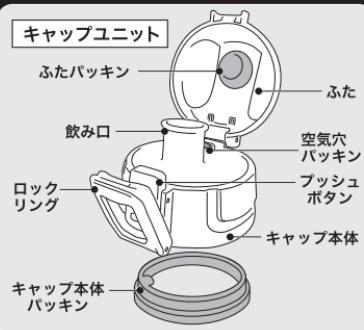
●はじめてご使用になる前に本体のキズ・凹み、せんユニットのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。

●底面の製造ロットシールははがさないでください。

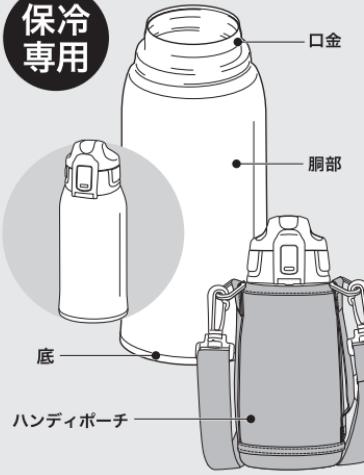
●はじめてご使用になるときは、本体内側・せんユニットを食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。

※説明中のイラストは実際のものと異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

●各部のなまえ



保冷専用



Atlas

⚠ ご使用上の注意

警告

- この商品は、保冷専用です。熱いものは絶対に入れないでください。
火傷のおそれがあり大変危険です。

注意

- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。
- 飲みものの保冷以外の目的では絶対に使用しないでください。
- 肩掛けベルトは首からかけずに、肩から斜めかけしてください。
- 肩掛けベルトを持って振り回さないでください。
破損や事故の原因になります。また過度の荷重がかかると肩掛けベルトが外れるおそれがありますので、絶対に行わないでください。
- 肩掛けベルトをかけた状態で運動したり遊んだりしないでください。
- 空気穴パッキンは大変小さいので、誤飲に注意してください。

●キャップユニットは必ず外してから飲みものを入れてください。

ふたキャップを付けたまま飲み物を入れると、飲みものが飛散して、ものを汚す原因になります。

●飲みものの量は、取扱説明書4ページ右下の図を参考にしてください。

入れすぎるとふたが開かなくなったり、閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。また、使用中に漏れ、ものを汚す原因になり危険です。

●大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく碎いて入れてください。

キズや溢れる原因となります。

●ふたパッキン、キャップ本体パッキンが正しく取り付けられていることを確認してご使用ください。

飲みものが漏れ、ものを汚す原因になり危険です。

ふたパッキン、キャップ本体パッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。

●キャップユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。

飲み物が溢れ出す原因になります。また、漏れてものを汚す原因になり危険です。

●キャップユニットが確実に閉まっていることを確認してください。

閉め方が不十分で、傾けた場合飲み物が漏れ、やけどのものを汚す原因になり危険です。

●ストーブやコンロなど火気のそばに近づけないでください。

やけどの製品の変形や変色の原因になります。

●電子レンジで加熱しないでください。

火花が飛び危険です。ケガや事故、破損の原因になります。

●冷凍庫には入れないでください。

●飲み終わったら、本体を立て、ふたを確実に閉めてください。

本体を傾けたりして飲み物が漏れないことを確認してください。

●飲みものを入れた状態で本体を逆さまにしないでください。

●製品の構造上、湿度が高いときに、キャップユニット部分に水滴がつく場合があります。ご注意ください。

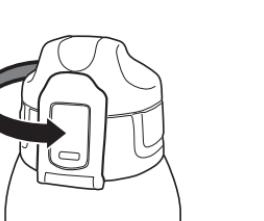
ご使用方法

ご使用の前に

- はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
- 製品にガタつき、破損などはないか確認してからご使用ください。
不具合があった場合、使用しないでください。

1 キャップユニットをはずす

キャップユニットを太矢印の方向へ回してはずす。

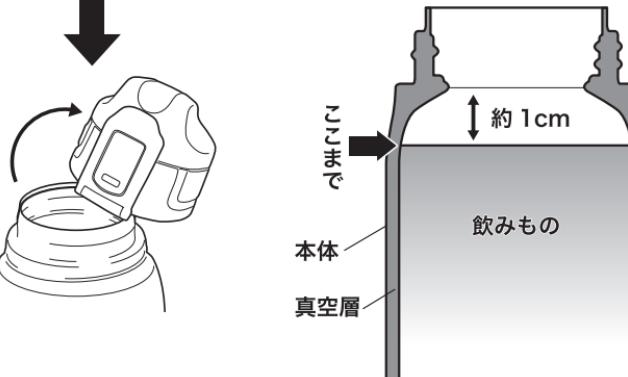


2 飲みものを入れる

飲みものの量は、下図の → 部までにしてください。入れすぎるとふたキャップ、飲み口キャップを開めたときに中身が溢れる場合があります。

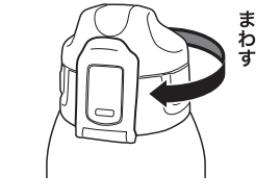
入れすぎた場合は、減らしてから、ふたキャップ、飲み口キャップを閉めてください。

*あらかじめ、本体に少量の冷水を入れ、1分程度置き、予冷してから入れ替えると保冷に効果的です。



3 キャップユニットを閉める

キャップユニットを矢印の方向へ回して閉める。

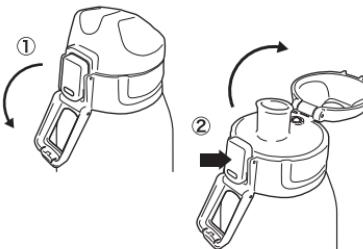


4 ふたを開けて飲みものを飲む

①本体を立てた状態でロックリングを下げる。

②プッシュボタンを押してふたを開け、ゆっくり傾けながら飲みものを飲んでください。

*飲み口に残っていた水滴が飛散することがありますので、ご注意ください。



5 飲み終わったら

本体を立てて、ふたを閉め、ロックリングを上げる。

パチンと音がなり、しっかりロックできたか確認してください。

